

## 令和2年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業 生活支援ステップアップ講座【移動支援】 実施報告（HP版）

移動支援の意義や必要性、実施に必要な制度や仕組みなどの知識や心構え、先進事例を学び、具体的な取り組みのスタートラインに立つことを目指しました！今年度はコロナ禍のため延期し、オンラインも併用して開催。

午前の部では、移動サービスの概要（制度や種類等）、先進事例や県内事例を学び、午後の部では、安全な送迎運転のための車両点検や運行時の死角、送迎時の運転や声かけ、様々な交通場面での注意点を演習形式で学びました。

齋藤丈夫氏

やまがた福祉移動サービスネットワーク代表

本間博氏

やまがた福祉移動サービスネットワーク事務局長

### 【最上会場】

日時：3月2日（火）10時～16時

会場：ゆめりあ（新庄市）・オンライン（Zoom）

参加：31名（オンライン参加20名）

### 【置賜会場】

日時：3月3日（水）10時～16時

会場：えくぼプラザ（南陽市）

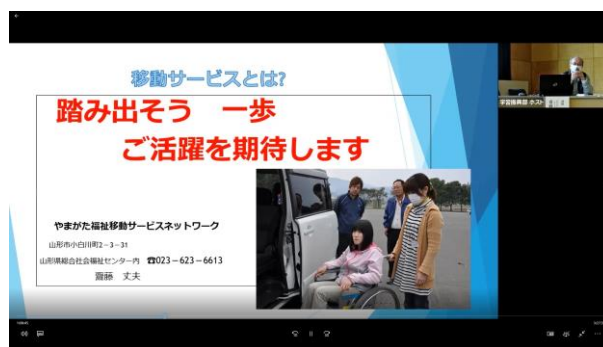
参加：16名

### \*\*\*\*\* 参加者VOICE \*\*\*\*\*

- ・ユーモアを踏まえ硬くならず聞きやすかった。
- ・先進事例の紹介が多数で参考になりました。
- ・移動サービスの概要から安全運転まで体系的に学ばせてもらいました。
- ・実施するかどうか迷っている団体には大きな後押しとなったと思います。
- ・初めての受講でしたが、分かりやすい説明で良かった。今まで断片的な理解だったので、全体的な内容で整理できました。
- ・住民主体で移動支援を考えていくためには、いかに地域の方々に危機意識を持っていただけるかだと思いました。法の説明、多くの事例を聞くことができて良かったです。
- ・運行前点検についての説明が良かった。通常12項目点検すべきところを特に重要な4項目にしばっていただき、団体の方でも実践しやすいものになったと思います。



会場の様子



オンライン映像の様子

※この事業は県の委託を受け実施しました。

## 令和2年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業 生活支援ステップアップ講座【食事提供】 実施報告（HP版）

食を通じたコミュニティづくりや助け合い活動の意義や必要性、実施に必要な知識やノウハウ、先進事例を学び、具体的な取り組みのスタートラインに立つことを目指しました！今年度はコロナ禍のため延期し、オンラインも併用して開催。

午前の部では、多様な食支援活動の現状と課題、シニアに必要な食事について学び、食支援活動の支援財団の事業説明や個別相談会を行いました。午後の部では、栄養バランスの取れた食事提供や世代交流の場づくりだけでなく、コロナ禍でガバメントクラウドファンディングを行い、食品ロス削減・食料支援の活動等も開始した地域食堂の事例を学びました。続く、グループワークでは、活動のヒントに地域資源マップを活用したワークを行いました。

平野覚治氏

一般社団法人全国食支援協会の専務理事

井藤ゆり氏

一般社団法人全国食支援協会事務局員

渡邊公子氏

一般社団法人ふらっとカフェ鎌倉代表

高田香代子氏・長谷部敏朗氏

（公財）キューピーみらいたまご財団事務局



会場の様子



オンライン映像の様子

### 【村山会場】

日時：3月9日（火）10時～16時  
会場：遊学館（山形市）・オンライン（Zoom）  
参加：16名（オンライン参加6名）

### 【庄内会場】

日時：3月10日（水）10時～16時  
会場：庄内総合支庁（三川町）  
参加：8名

\*\*\*\*\* 参加者VOICE \*\*\*\*\*

- ・地域の手助けになれるようボランティアを続けようと思います。
  - ・地域で実践している人たちと情報交換でき、現状を把握できました。
  - ・エネルギッシュな講師の方々のお話をお聞きし、私たちの活動に活かしたいと思いました。
  - ・実現に向けた動き方等イメージがなかったので、地元に戻ったら仲間に共有していきたい。
  - ・困りごととはとらえ方次第でチャンスに変えることができるという言葉に胸に、前向きに取り組んでいきたいと思いました。
  - ・これからの活動に役に立つ内容であり、さらに頑張ろうという意欲につながりました。ネットワークを広げるために役立ちました。
- ※この事業は県の委託を受け実施しました。